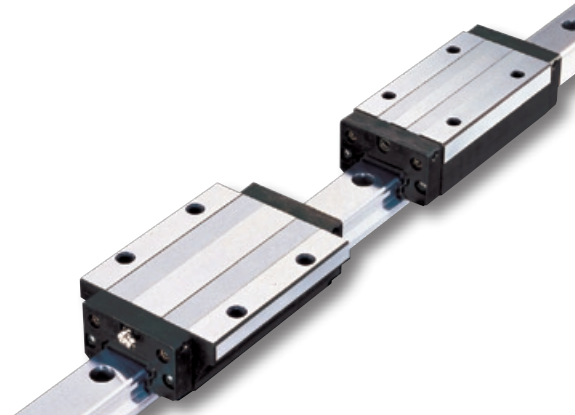




第43期 中間報告書

2012年4月1日から2012年9月30日まで



## 株主の皆様へ



寺町 彰博

代表取締役社長 寺町 彰博

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。

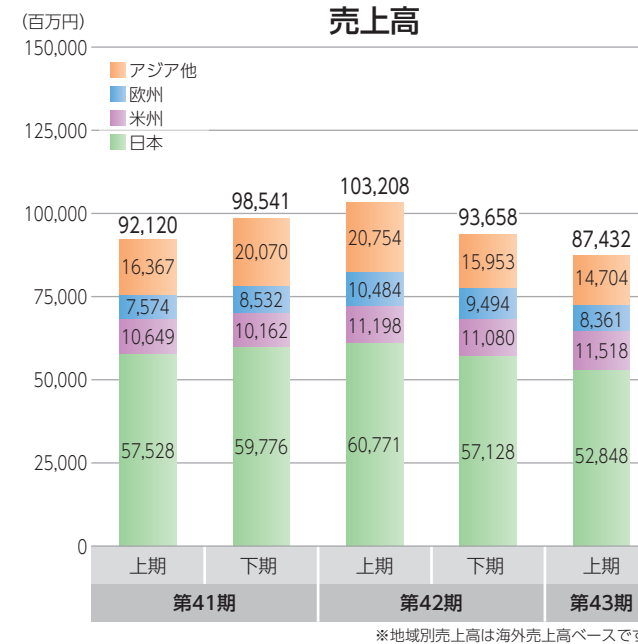
当第2四半期連結累計期間においては、欧州政府の債務問題が続く中で新興国の経済成長が鈍化し世界経済の減速へと波及しました。海外では、米国経済は相対的に堅調に推移しましたが、欧州経済は後退局面に転じ、欧州が最大の輸出先となる中国、さらには他の新興国においても成長は鈍化しました。国内では、復興需要やエコカー補助金などにより内需を中心として回復基調で推移しましたが、海外経済の鈍化を背景として輸出に弱い動きが見られました。

当社グループでは、「グローバル展開」と「新規分野への展開」によるビジネス領域の拡大を成長戦略として掲げ、事業を展開しております。とりわけ中期的な需要の拡大が見込まれる中国では、積極的に販売網を拡充するとともに生産能力の増強を図ってまいりました。加えて、その他新興国においてもメキシコで新たな工場の建設に着工するなど、将来の成長に向けた投資を積極的に行っております。また、震災を契機として拡大する免震・制震装置の需要を着実に取り込むべく積極的な拡販に努めるなど、新たな市場の開拓により一層注力しております。当第2四半期連結累計期間においては、前半はスマートフォンやタブレットPCなどに関する投資に牽引されエレクトロニクス関連を中心として需要に回復の動きが見られる中、積極的な拡販に努めました。しかしながら、夏場以降これらの需要が減少したことなどから、連結売上高は前年同期比15.3%減の874億円となりました。利益面では、経営基盤の強化に向けた部門横断プロジェクト「P25プロジェクト」をはじめとした各種改善活動が減益幅の抑制に寄与しましたが、売上高の減少幅が大きかったことなどにより、営業利益は前年同期比41.2%減の73億円、四半期純利益は前年同期比38.8%減の37億円となりました。

当社を取り巻く環境といたしましては、欧州政府の債務問題や中国経済の減速など先行きに不透明感が高まってきており、短期的にはアクセルとブレーキの両方に足をかけた慎重かつ柔軟な舵取りが重要となってきます。しかしながら、「グローバル展開」と「新規分野への展開」により、ビジネス領域を拡大させるという当社の成長戦略にまったく変更はありません。従いまして成長戦略を今後ますます加速させるとともに、P25プロジェクトをはじめとした各種改善活動を通してコスト競争力を強化し中期的には業績を成長させてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

## 連結業績ハイライト



日本 13%減

スマートフォンやタブレットPCなどに関する投資に牽引されエレクトロニクス関連を中心として需要が緩やかな回復基調で推移する中、積極的な営業活動を展開するとともに新規分野への開拓に、より一層注力しました。しかしながら、夏場以降エレクトロニクス関連を中心として需要が減少したことなどにより、減収となりました。

欧州 20%減

経済が後退局面に転じる中、アジア経済の成長の鈍化を背景としてこれまで需要を牽引していた機械メーカーのアジア向けの輸出も減少しました。そのような中、当社においては製販一体となって既存顧客の取引拡大並びに新規分野を開拓すべく積極的な営業活動を展開しましたが、全般に需要が減少したことなどにより、減収となりました。

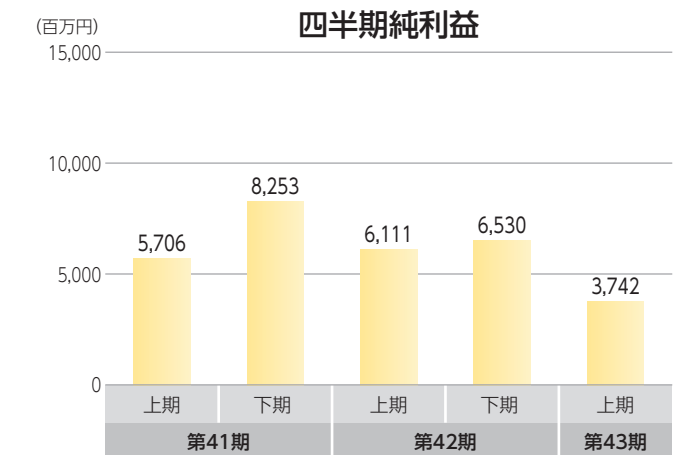
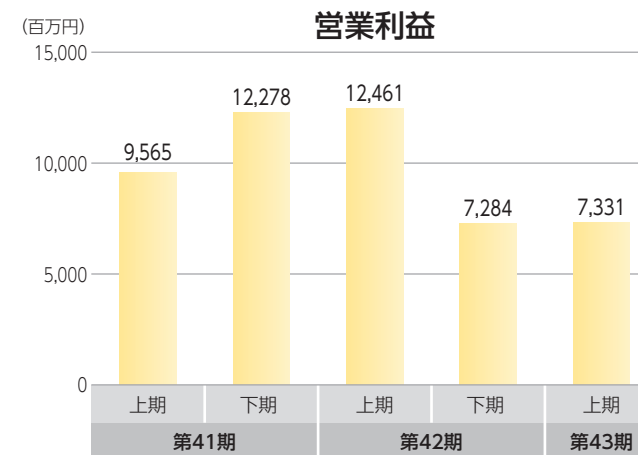
米州 3%増

経済が堅調に推移する中、自動車生産が好調に推移し、設備投資は緩やかに増加しました。そのような中、製販一体となって既存顧客との取引拡大並びに新規分野の開拓に努めた結果、工作機械、一般機械、輸送用機器向けなどにおいて売上高を増加させ、増収とすることができました。

アジア他 29%減

スマートフォンやタブレットPCなどに関する投資に牽引され、春先以降小型の工作機械向けなど一部の需要に改善の動きが見られました。そのような中、これまで強化してきた販売網を活かし積極的な営業活動を展開しましたが、小型の工作機械向けを除き全般的に需要が低調に推移したことなどにより、減収となりました。

※各地域の増減率は前年同期比です。





# Global Network

THKグループは、日本、アジア、米州、欧州の4極で製販一体体制の強化を図る「グローバル展開」を推進しています。

## THKグループの海外生産拠点

THK Manufacturing of Europe S.A.S.  
【フランス】



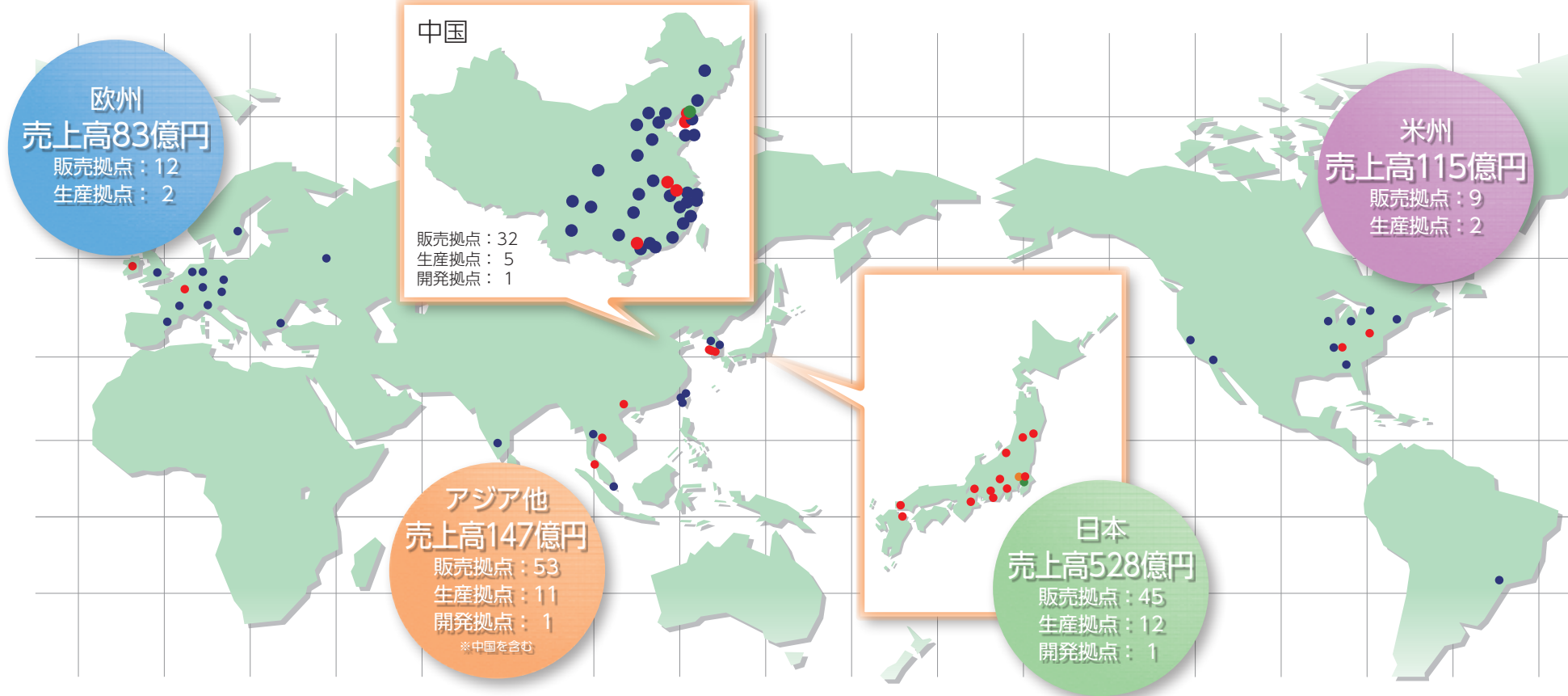
THK Manufacturing of Ireland Ltd.  
【アイルランド】



THK RHYTHM (THAILAND) CO., LTD.  
【タイ】



THK RHYTHM MALAYSIA Sdn. Bhd.  
【マレーシア】



●グループ本社 ●販売拠点 ●生産拠点 ●開発拠点

※地域別売上高は第43期上期の海外売上高ベースです。

THK MANUFACTURING OF VIETNAM CO., LTD.  
【ベトナム】



大連THK瓦軸工業有限公司  
【中国】



THK (無錫) 精密工業有限公司  
【中国】



THK (遼寧) 精密工業有限公司  
【中国】



THKリズム (広州) 汽车配件有限公司  
【中国】



THKリズム (常州) 汽车配件有限公司  
【中国】



THK RHYTHM NORTH AMERICA CO., LTD.  
【アメリカ】



SAMICK THK CO., LTD. HEADQUARTERS AND DAEGU PLANT  
【韓国】



SAMICK THK CO., LTD. DALSEONG PLANT  
【韓国】



## トピックス

### ■THKのロボットハンドが搭載されたEVA支援ロボット、実証実験へ

2012年7月21日（土）11時06分、宇宙ステーション補給機「こうのとり」3号機（HTV3）を搭載したH-II Bロケット3号機が、種子島宇宙センターから打ち上げられました。

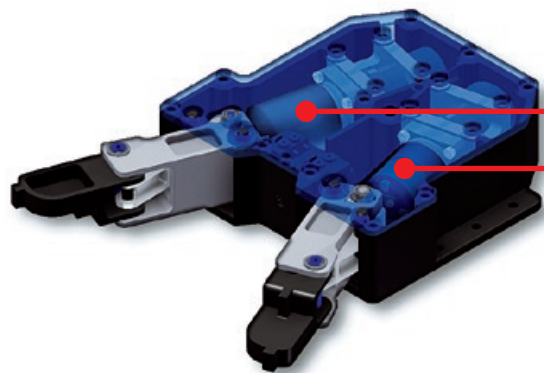
「こうのとり」3号機は、国際宇宙ステーション（ISS）の日本実験棟「きぼう」、船外実験プラットフォーム用の「ポート共有実験装置（Multi-mission Consolidated Equipment：MCE）」を輸送しました。

このポート共有実験装置は、5種類の独立した目的を持つミッション機器を搭載した実験装置です。THKは、そのうちの一つである「EVA支援ロボットの实証実験（REX-J）」ミッションに参画し、宇宙対策を施した小型ボールねじアクチュエータ搭載のロボットハンドの開発を手がけました。

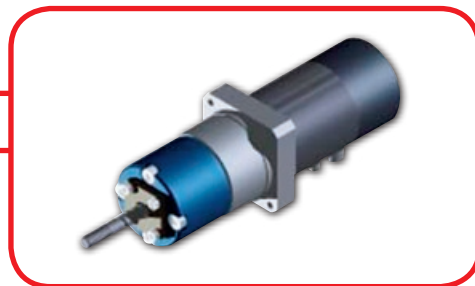
「こうのとり」3号機は、国際宇宙ステーションに結合され、THKのロボットハンドが搭載されたEVA支援ロボットの实証実験が行われました。



H-II Bロケット3号機  
場所：種子島宇宙センター（鹿児島県）  
[画像提供：JAXA]



ロボットハンド



宇宙対策を施した小型ボールねじアクチュエータ

### ■モノづくりを体感するイベントに出展



場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス（神奈川県横浜市）

THKでは、「ころがりって何？」をコンセプトに専用のブースを設け、LMガイドによるカーリングゲーム、免震システムの体験機、お手伝いロボットTHK R-4による「じゃんけんゲーム」を用意し、子供たちとご家族をお迎えし、盛況の中イベントを終了することができました。



カーリングゲーム



免震システムの体験機

### ■中国 R&Dセンターの稼働

THKグループでは、2010年4月に海外初の研究開発部門となる技術統括部をTHK（中国）投資有限公司（中国遼寧省大連市）の本社内に立ち上げ、2012年4月にその専用棟となるR&Dセンターを稼働させました。R&Dセンターは、延床面積約6,700㎡の3階建てとなっており、現在約50名のスタッフが研究開発活動を推進しております。

中国市場の拡大とともにお客様のニーズも多様化していることから、今後はさらなる高付加価値な製品供給が重要となってきております。THKでは、R&Dセンターを稼働させたことで、中国における研究開発を本格化させ、日本の技術開発部門とも連携しながら、多様化する現地のニーズに即した製品開発を加速させてまいります。

#### 中国 R&Dセンター





# 四半期連結財務諸表 (要旨)

## 連結貸借対照表

### 【資産の部】

現金及び預金が11億円増加しましたが、売上高が低調に推移したことから受取手形及び売掛金が31億円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ19億円減少の2,864億円となりました。

### 【負債の部】

売上高が低調に推移したことから支払手形及び買掛金が14億円減少したほか、未払法人税等が8億円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ34億円減少の1,094億円となりました。

### 【純資産の部】

四半期純利益が37億円となった一方で、自己株式の取得に伴い25億円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ14億円増加の1,769億円となりました。

## ■ 四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位：百万円)

| 期 別                     | 当第2四半期末<br>2012年9月30日現在 | 前 期 末<br>2012年3月31日現在 |
|-------------------------|-------------------------|-----------------------|
| 科 目                     |                         |                       |
| (資産の部)                  |                         |                       |
| 流 動 資 産                 | 193,855                 | 198,652               |
| 固 定 資 産                 | 92,552                  | 89,680                |
| 有 形 固 定 資 産             | 82,104                  | 79,612                |
| 無 形 固 定 資 産             | 2,454                   | 2,606                 |
| 投 資 そ の 他 の 資 産         | 7,993                   | 7,462                 |
| 資 産 合 計                 | 286,408                 | 288,333               |
| (負債の部)                  |                         |                       |
| 流 動 負 債                 | 41,187                  | 44,542                |
| 固 定 負 債                 | 68,222                  | 68,274                |
| 負 債 合 計                 | 109,410                 | 112,816               |
| (純資産の部)                 |                         |                       |
| 株 主 資 本                 | 188,753                 | 188,990               |
| 資 本 金                   | 34,606                  | 34,606                |
| 資 本 剰 余 金               | 44,584                  | 44,584                |
| 利 益 剰 余 金               | 123,489                 | 121,161               |
| 自 己 株 式                 | △ 13,926                | △ 11,362              |
| そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額   | △ 13,341                | △ 15,126              |
| そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金 | 329                     | 777                   |
| 為 替 換 算 調 整 勘 定         | △ 13,671                | △ 15,903              |
| 少 数 株 主 持 分             | 1,585                   | 1,652                 |
| 純 資 産 合 計               | 176,998                 | 175,516               |
| 負 債 純 資 産 合 計           | 286,408                 | 288,333               |

(注) 1. 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。  
2. 当連結会計年度の連結対象連結子会社数は32社、持分法適用関連会社は1社となっております。

## ■ 四半期連結損益計算書(要旨)

(単位：百万円)

| 期 別                           | 当第2四半期<br>(2012年4月1日から<br>2012年9月30日まで) | 前第2四半期<br>(2011年4月1日から<br>2011年9月30日まで) |
|-------------------------------|---|---|
| 科 目                           |   |   |
| 売 上 高                         | 87,432                                  | 103,208                                 |
| 売 上 原 価                       | 63,838                                  | 73,509                                  |
| 売 上 総 利 益                     | 23,594                                  | 29,698                                  |
| 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費           | 16,262                                  | 17,237                                  |
| 営 業 利 益                       | 7,331                                   | 12,461                                  |
| 営 業 外 収 益                     | 880                                     | 1,183                                   |
| 営 業 外 費 用                     | 2,679                                   | 4,190                                   |
| 経 常 利 益                       | 5,531                                   | 9,454                                   |
| 特 別 利 益                       | 37                                      | 29                                      |
| 特 別 損 失                       | 20                                      | 479                                     |
| 税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益       | 5,548                                   | 9,004                                   |
| 法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税         | 1,375                                   | 2,251                                   |
| 法 人 税 等 調 整 額                 | 389                                     | 478                                     |
| 法 人 税 等 合 計                   | 1,764                                   | 2,730                                   |
| 少 数 株 主 損 益 調 整 前 四 半 期 純 利 益 | 3,783                                   | 6,273                                   |
| 少 数 株 主 利 益                   | 41                                      | 162                                     |
| 四 半 期 純 利 益                   | 3,742                                   | 6,111                                   |

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

四半期連結貸借対照表および四半期連結損益計算書についての注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額 137,891百万円
2. 1株当たり四半期純利益 29円16銭

## ■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位：百万円)

| 期 別                  | 当第2四半期<br>(2012年4月1日から<br>2012年9月30日まで) | 前第2四半期<br>(2011年4月1日から<br>2011年9月30日まで) |
|----------------------|---|---|
| 科 目                  |   |   |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー     | 12,198                                  | 5,881                                   |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー     | △ 7,554                                 | △ 3,458                                 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー     | △ 4,084                                 | △ 1,754                                 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額     | 601                                     | 314                                     |
| 現金及び現金同等物の増減額        | 1,160                                   | 982                                     |
| 現金及び現金同等物の期首残高       | 110,788                                 | 100,104                                 |
| 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額 | -                                       | 270                                     |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高     | 111,949                                 | 101,356                                 |

(注) 記載金額は百万円未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

### 【売上高】

前半はスマートフォンやタブレットPCなどに関する投資に牽引され、エレクトロニクス関連を中心として需要に回復の動きが見られましたが、夏場以降それらの需要が減少したことなどから、連結売上高は前年同期に比べて157億円(15.3%)減少の874億円となりました。

### 【営業利益：経常利益・四半期純利益】

収益基盤の強化に向けた部門横断プロジェクト「P25プロジェクト」をはじめとした各種改善活動が減益幅の抑制に寄与しましたが、売上高の減少幅が大きかったことなどにより、営業利益は前年同期に比べて51億円(41.2%)減少の73億円となりました。

営業外損益は、持分法による投資利益が1億円となった一方、為替差損が21億円となったことなどにより、17億円の損失となりました。

これらの結果、経常利益は前年同期に比べて39億円(41.5%)減少の55億円、四半期純利益は23億円(38.8%)減少の37億円となりました。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

### 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

税金等調整前四半期純利益55億円、減価償却費46億円、売上債権の減少32億円、仕入債務の減少15億円、法人税等の支払額19億円などにより、121億円のキャッシュ・イン(前年同期は58億円のキャッシュ・イン)となりました。

### 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

固定資産の取得による支出73億円などにより、75億円のキャッシュ・アウト(前年同期は34億円のキャッシュ・アウト)となりました。

### 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

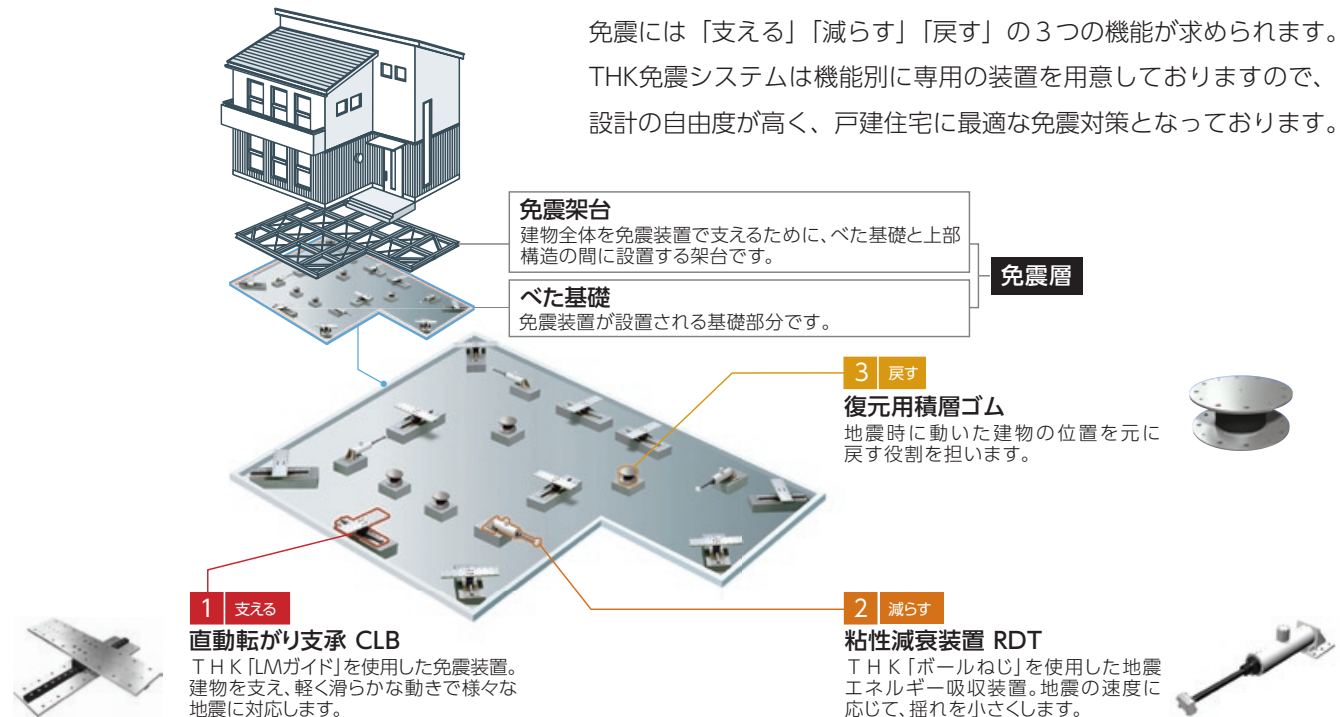
配当金の支払額14億円、自己株式の取得による支出25億円などにより、40億円のキャッシュ・アウト(前年同期は17億円のキャッシュ・アウト)となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ11億円増加し1,119億円(前年同期は1,013億円)となりました。

# THK製品の使用例紹介

## ■一般住宅用 免震システム

免震には「支える」「減らす」「戻す」の3つの機能が求められます。  
THK免震システムは機能別に専用の装置を用意しておりますので、  
設計の自由度が高く、戸建住宅に最適な免震対策となっております。



## ■THK CSRレポートのご紹介

THKは、「世にない新しいものを提案し、世に新しい風を吹き込み、豊かな社会作り貢献する」という経営理念のもとに、創業時から本業を通じて社会貢献をすることを旨とし、その活動成果をCSRレポートとして2007年度より毎年度公開しております。

本年も8月に「THK CSRレポート2012」を発行し、ステークホルダーの皆様へ社会的責任を検証していただく特集ページをはじめ、「マネジメント体制」「社会との関わり」「環境との調和」の各側面から報告いたしました。THKでは今後もCSR活動を積極的に推進してまいります。

なお、CSRレポートは過去に発行した分も含めてTHKのホームページよりご覧いただけます。

### 【CSRレポートの掲載ページ】

THKホームページ 日本TOP ⇒ “THK CSRレポート”

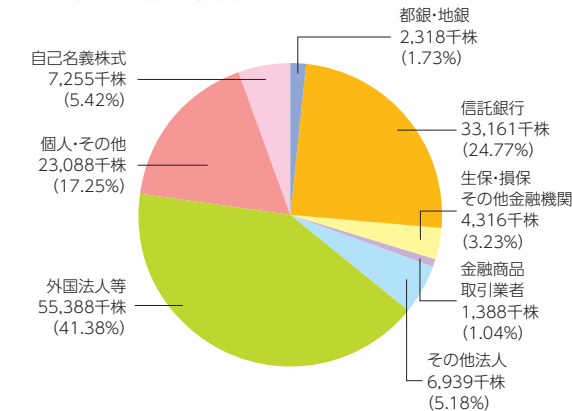


# 会社の概要 (2012年9月30日現在)

**商号** THK株式会社  
(英文商号 THK CO., LTD.)  
**所在地** 東京都品川区西五反田三丁目11番6号  
電話 03(5434)0300  
**設立** 1971年(昭和46年)4月  
**資本金** 34,606百万円  
**従業員数** 3,413名 (THKグループ9,055名)  
**主要な事業内容** 産業用ロボット、NC工作機械、各種半導体製造装置等の産業用機械の高精度化、省力化、高速化を実現する「直動システム」の製造販売、ならびに自動車、二輪車等の輸送用機器部品の製造販売  
**ホームページアドレス** <http://www.thk.com/>

| 役 員            | 代表取締役社長 | 寺 町 彰 博   |
|----------------|---------|-----------|
| (2012年9月30日現在) | 取締役副社長  | 寺 町 俊 博   |
|                | 取締役副社長  | 今 野 宏 孝   |
|                | 取 締 役   | 大 久 保 孝 一 |
|                | 取 締 役   | 林 田 哲 也   |
|                | 取 締 役   | 桑 原 淳 一   |
|                | 取 締 役   | 星 野 京 延   |
|                | 取 締 役   | 榎 信 之 行   |
|                | 取 締 役   | 木 内 秀 一   |
|                | 取 締 役   | 坂 井 淳 一   |
|                | 取 締 役   | 石 川 裕 一   |
|                | 取 締 役   | 下 牧 純 二   |
|                | 取 締 役   | 星 出 薫     |
|                | 取 締 役   | 神 戸 昭 彦   |
|                | 取 締 役   | 伊 藤 栄 晃   |
|                | 社外取締役   | 甲斐 正 晃    |
|                | 常勤監査役   | 佐 藤 吉 見   |
|                | 常勤監査役   | 五十嵐 一 則   |
|                | 社外監査役   | 渡 邊 静 夫   |
|                | 社外監査役   | 米 正 剛     |

## ■所有者別株式分布状況



## 株式の状況

|          |              |
|----------|--------------|
| 発行可能株式総数 | 465,877,700株 |
| 発行済株式の総数 | 133,856,903株 |
| 株主数      | 23,894名      |

## 大株主

| 株主名                                   | 持株数 (千株) | 持株比率 (%) |
|---------------------------------------|----------|----------|
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社信託口                 | 8,315    | 6.56     |
| ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー              | 8,136    | 6.42     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口               | 7,105    | 5.61     |
| エフティシー株式会社                            | 4,274    | 3.37     |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社信託口9              | 4,116    | 3.25     |
| ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505224        | 3,686    | 2.91     |
| 寺 町 彰 博                               | 3,645    | 2.87     |
| メロンバンクエヌエーアズエージェント                    | 2,943    | 2.32     |
| フォーイッククライアントメロンオムニバスユーエスペンション         | 2,437    | 1.92     |
| ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505225        | 2,173    | 1.71     |
| クレディ・スイス・セキュリティーズ(ユーエスエー)エルエルシーエスピーエル |          |          |
| フォーイーエックスシーエル、ピーイーエス                  |          |          |

※1. 持株比率は自己株式(7,255千株)を控除して計算しております。  
※2. エフティシー株式会社は、当社代表取締役社長寺町彰博が全株式を保有する持株会社であります。

## 株主メモ

|                        |  |
|------------------------|--|
| 事業年度                   | 4月1日～翌年3月31日   |
| 期末配当金受領<br>株主確定日       | 3月31日  |
| 中間配当金受領<br>株主確定日       | 9月30日  |
| 定時株主総会                 | 毎年6月   |
| 株主名簿管理人<br>特別口座の口座管理機関 | 三菱UFJ信託銀行株式会社  |
| 同連絡先                   | 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部<br>〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号<br>Tel 0120-232-711 (通話料無料)   |
| 上場証券取引所                | 東京証券取引所  |
| 証券コード                  | 6481   |
| 公告方法                   | 電子公告により行う<br>公告掲載URL <a href="http://www.thk.com/contents/ir_top.html">http://www.thk.com/contents/ir_top.html</a><br>(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。) |

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、単元未満株式買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。



THK株式会社